

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 非がん性呼吸器疾患患者に対する緩和ケアチーム介入の効果を評価する後ろ向きの調査

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科、緩和ケア内科 氏名 萩本 聡

[研究の背景] 慢性閉塞性肺疾患（COPD）や間質性肺疾患（ILD）などの非がん性呼吸器疾患は本邦でも主要な死因の一つとなっています。これらの疾患は進行性であり、患者さんは呼吸困難、咳嗽、倦怠感などの多彩な症状による苦痛がある事が知られています。がん患者さんに対する緩和ケアの有効性はすでに知られていますが、非がん性呼吸器疾患患者さんに対する緩和ケアは、疾患の経過の不確実性と予後予測の困難さ、緩和ケアの導入のタイミングの判断の困難さ、呼吸器専門医と緩和ケアチームの連携体制の不十分さが緩和ケアの課題として知られています。非がん性呼吸器疾患患者さんに対する緩和ケアの有効性を示す研究は欧米で報告がありますが、小規模の研究にとどまり、本邦での報告はされていません。本研究は実臨床における非がん性呼吸器疾患患者さんに対する緩和ケア介入の効果を後ろ向きに評価することです。

[研究の目的] 緩和ケアチームで介入を行いました非がん性呼吸器疾患患者さんを後ろ向きに検討することで、今後の非がん性呼吸器疾患に対する緩和ケアチームの介入の効果を評価し、緩和ケアチームの介入の効果の評価方法について考察を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2024年4月1日から2024年12月31日の間に緩和ケアチームが介入した非がん性呼吸器疾患による入院の患者さん

●研究期間：臨床研究実施許可から2027年12月31日まで

●利用する検体、カルテ情報

検体：使用しません。

カルテ情報：患者背景として、年齢・性別・基礎疾患・入院期間などを収集します。

緩和ケアチームで評価した患者さんの苦痛とそれに対する介入の内容・Numerical Rating Scale(NRS)や Integrates Palliative care Outcome Scale(IPOS)を収集します。

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守します。本研究では、調査により得られた情報を、一見して個人が特定できないように匿名化し、患者さんがただちに特定されるようなデータシート（データベース）は作成しません。本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含まないこととします。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用しません。研究に参加する者は、原資料の閲覧によって知り得た登録患者さんのプライバシーに関する情報を第三者に漏えいしません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科、緩和ケア内科 氏名 萩本聡

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139